

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 30 年 3 月 30 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発事業	
企画名	
平成 28 年度厚生労働省委託事業 街頭イベント「もっと知ろうよ！緩和ケア」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
公式ホームページ及び Facebook での事前告知、学術大会での告知ちらし配布、新聞・公式ホームページへの告知掲載、西宮市の保健所等でのちらし設置、兵庫県・大阪府のがん診療連携拠点病院・患者支援団体等でのちらし配布	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2017 年 12 月 3 日(日) 10:00 ~ 17:00 ※街角緩和ケア講座ほかステージイベントは 16 時 30 分終了
実施場所	阪急西宮ガーデンズ〔札幌市中央区北 2 条東 4 丁目〕
参加人数	一般市民、参加費無料(定員なし)
<p>具体的な実施内容：</p> <p><ステージプログラム></p> <p>◆ 街かど緩和ケア講座：緩和ケアの各専門家による講演〔1 回 20 分/7 テーマと緩和ケアプレゼンテーション〕</p> <p>I. 「知っておきましょう、緩和ケア」 日本緩和医療学会 事務局長 木澤 義之 氏(神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科 診療科長)</p> <p>II. 「あなたの治療や療養生活を支える緩和ケア」 伊藤由美子氏(兵庫県立がんセンター看護部 看護師長 がん看護専門看護師)</p> <p>III. 「医療用麻薬の正しい知識を身につけよう」 岡本 禎晃 氏(私立芦屋病院 薬剤科部長・緩和ケアチーム 薬剤師)</p> <p>IV. 「がん治療中の仕事とお金について知ろう」 肥塚真由美氏(兵庫県立尼崎総合医療センター 地域医療連携センター メディカルソーシャルワーカー)</p> <p>V. 「がんになっても家で過ごせますよ！～在宅緩和ケアで、あなたの家へ帰ろう～」 関本 剛 氏(ホームホスピス 関本クリニック 副院長)</p> <p>VI. 「家でも安心、緩和ケア～訪問看護師は心強い味方です」 宇野さつき氏(新国内科医院 看護師長 がん看護専門看護師)</p> <p>VII. 「緩和ケアとは？～疾病と共に健やかさを生きるために」 有賀 悦子 氏(日本緩和医療学会 副理事長/帝京大学医学部緩和医療学講座 教授・診療科長)</p> <p>◆ ハローキティのミニステージ：ダンス・子供向けの緩和ケアクイズ・撮影会の実施〔1 回 30 分/2 ステージ〕</p> <p>< 展示他 ></p> <p>◆ 緩和ケア相談コーナー：緩和ケアについて医療者に気軽に相談できるスペースを設置</p>	

- ◆ 緩和ケアを紹介するパネル展示、会場近隣のがん診療連携拠点病院における緩和ケアの紹介、患者会ブース等設置
- ◆ 大型ビジョンで緩和ケア動画を上映、クイズラリー/アンケートの実施（回答者にはノベルティを配布）

効果について（アンケートの結果など）

〈アンケートでの意見（抜粋）〉

- ◆ 今年度も通りがかりの参加者が過半数を占め、自らががんを経験した方やがん患者さんの家族も参加して頂いた。
- ◆ 実施内容は概ね好評で、また開催して欲しい・自分の地元でも開催して欲しいという意見を頂いた。無料で申込なしに参加いただける気軽さが街頭イベントの利点だが、事前周知をより徹底することを改めて検討する。
- ◆ キティとのコラボレーションは、まだ緩和ケアに興味がない層を呼ぶためには効果的だったが、講演に興味を持ち来場した層には落ち着きがなくなる弊害があったため、回答者の属する層により評価がわかれた。
- ◆ 兵庫県・大阪府のがん診療連携拠点病院の緩和ケアの一覧表も、参考になったという意見をいただいた。
- ◆ 資料が欲しいという意見は例年多く、講演内容を元に採録掲載することを分かりやすく伝える必要がある。また、インターネットを使用しない年齢層の方も多く、病状によっては採録掲載までに情報が欲しい方もいることから、スライド資料作成が難しい場合は、参考資料など何か用意することを検討したい。スライドの文字が見難いという意見も例年多く寄せられるため、スライドの最低文字サイズ等を設定して改善に努めたい。

その他報告

今年度も多くの方に参加頂き、開始直後から終了まで大変盛況なイベントとなった。イベント以外の施設来場者にも緩和ケアを知って頂けるよう、吹き抜けの会場に常設された大型ビジョンで緩和ケア動画を常時上映した。幅広い世代の方が緩和ケアに興味を持ち正しい知識を得て頂けるよう、これまでの集大成として多角的なアプローチをした。

【街かど緩和ケア講座・緩和ケアプレゼンテーション】

必要な時スムーズに緩和ケアを活用頂けるよう、緩和ケアの基本知識や医療用麻薬への誤解の解消・よりよい治療のため気持ちを伝える大切さ・治療中のお金や仕事の話・在宅緩和ケアや訪問看護等を、専門家が分かりやすく伝えた。

講演間にはハローキティのミニステージを実施して、緩和ケアにまだ興味が低い若年層もステージへ呼んだ。ダンスの他に緩和ケアクイズも実施することで、子どもと親へのがん教育の一面も持たせた。ミニステージ前は中途参加者も理解できるよう、本学会の緩和ケア普及啓発 WPG 員が緩和ケアの基礎知識を紹介するプレゼンテーションを行った。

【緩和ケア相談コーナー・団体 PR ブース】

緩和ケア相談コーナーは昨年度と同じくオープンスペースとして、予約なしで医療者に気軽に相談できる場とした。昨年度は相談担当を指定せず手が空いている医療者が随時対応したが、今年は一昨年度と同様に相談担当者を指定して常に待機したところ昨年度の約 4 倍の方から相談頂いた。

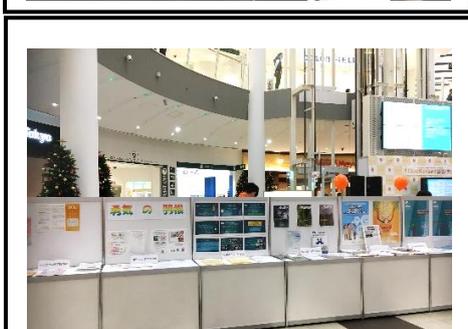
団体 PR ブースでは兵庫県の 4 患者支援団体（がん患者グループゆずりは、腺友倶楽部、ひょうごがん患者連絡会、勇気の羽根）と日本緩和医療学会の資料を展示して、緩和ケアに関する情報を幅広く得られる場とした。

【がん診療連携拠点病院の緩和ケアへの取り組み紹介・緩和ケアを紹介するパネル展示】

がん診療連携拠点病院の緩和ケアへの取り組みを紹介する為、会場近隣のがん診療連携拠点病院 13 院のパネル展示をして、各病院資料と兵庫県・大阪府のがん診療連携拠点病院 41 病院の一覧を設置し希望者に自由に持ち帰り頂いた。

来場者が能動的に参加できる催しとして、昨年作製した過去・現在の緩和ケアのデジタル紙芝居と説明パネルを活用して今年度は理想の緩和ケアへの来場者の意見をパネル掲示した。展示パネルの内容を基にクイズに回答頂き、回答者にはハローキティのオリジナルクリアファイルをプレゼントした。

● 当日の写真

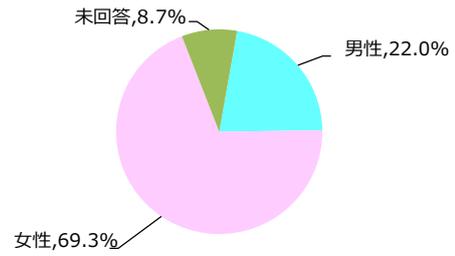


1.あなたのことについて教えてください。

n=300

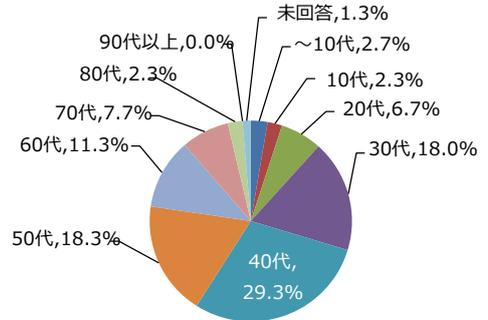
■性別

回答	数量	割合
男性	66	22.0%
女性	208	69.3%
未回答	26	8.7%
合計	300	100.0%



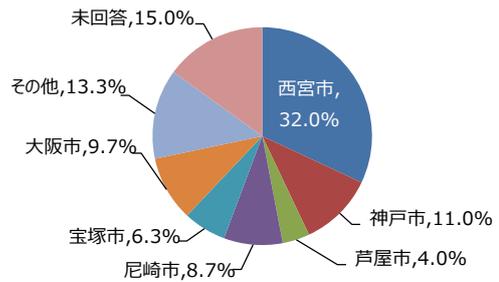
■年代

回答	数量	割合
～10代	8	2.7%
10代	7	2.3%
20代	20	6.7%
30代	54	18.0%
40代	88	29.3%
50代	55	18.3%
60代	34	11.3%
70代	23	7.7%
80代	7	2.3%
90代以上	0	0.0%
未回答	4	1.3%
合計	300	100.0%



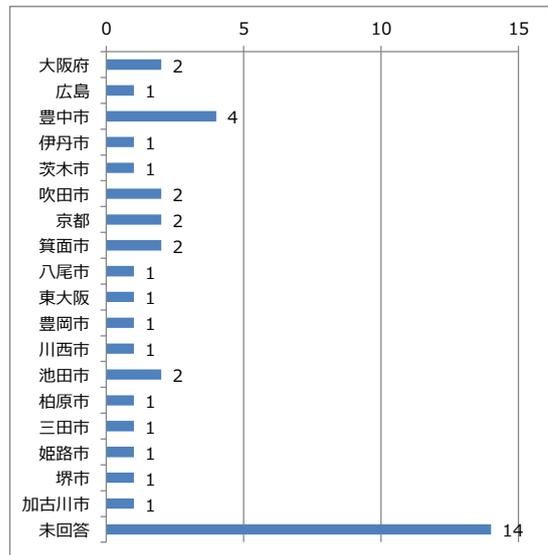
■居住地

回答	数量	割合
西宮市	96	32.0%
神戸市	33	11.0%
芦屋市	12	4.0%
尼崎市	26	8.7%
宝塚市	19	6.3%
大阪市	29	9.7%
その他	40	13.3%
未回答	45	15.0%
合計	300	100.0%



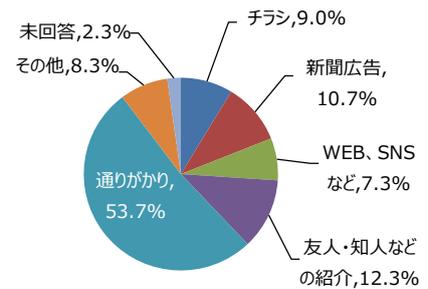
その他回答

回答	数量	割合
大阪府	2	5.0%
広島	1	2.5%
豊中市	4	10.0%
伊丹市	1	2.5%
茨木市	1	2.5%
吹田市	2	5.0%
京都	2	5.0%
箕面市	2	5.0%
八尾市	1	2.5%
東大阪	1	2.5%
豊岡市	1	2.5%
川西市	1	2.5%
池田市	2	5.0%
柏原市	1	2.5%
三田市	1	2.5%
姫路市	1	2.5%
堺市	1	2.5%
加古川市	1	2.5%
未回答	14	35.0%
合計	40	100.0%



●本日のイベントはどのように知りましたか？（複数回答可）

回答	数量	割合
チラシ	27	9.0%
新聞広告	32	10.7%
WEB、SNSなど	22	7.3%
友人・知人などの紹介	37	12.3%
通りがかり	161	53.7%
その他	25	8.3%
未回答	7	2.3%
合計	311	103.7%

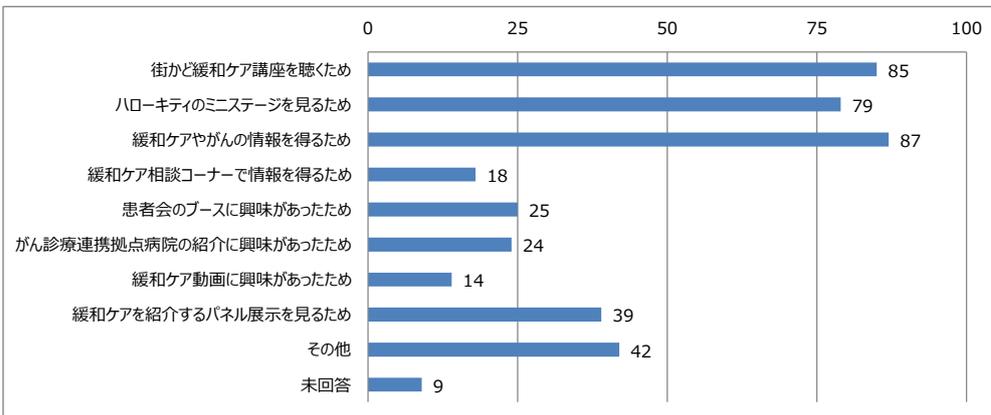


その他回答

- ・病院関係者
- ・県立がんセンター
- ・親
- ・病院
- ・ガーデン
- ・病院の患者会にて
- ・病院のパンフレット
- ・職場から紹介
- ・父
- ・総合医療センターに通っているのそこで知った

●イベントに参加された理由をお聞かせください（複数回答可）

回答	数量	割合
街かど緩和ケア講座を聴くため	85	28.3%
ハローキティのミニステージを見るため	79	26.3%
緩和ケアやがんの情報を得るため	87	29.0%
緩和ケア相談コーナーで情報を得るため	18	6.0%
患者会のブースに興味があったため	25	8.3%
がん診療連携拠点病院の紹介に興味があったため	24	8.0%
緩和ケア動画に興味があったため	14	4.7%
緩和ケアを紹介するパネル展示を見るため	39	13.0%
その他	42	14.0%
未回答	9	3.0%
合計	422	140.7%

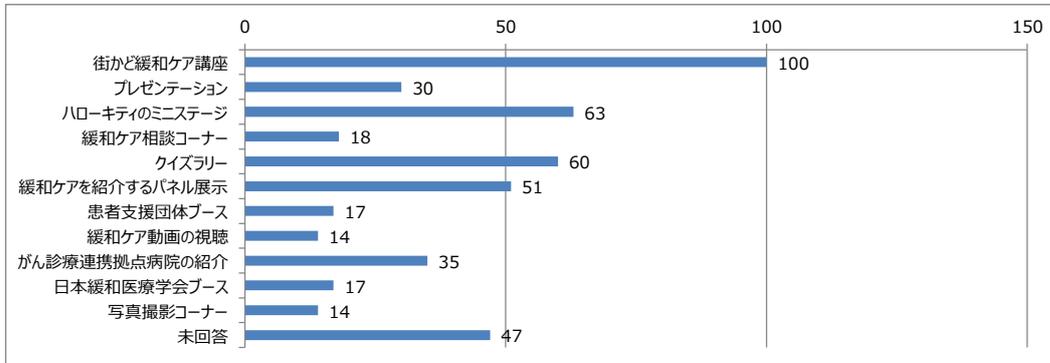


その他回答

- ・親からの誘い
- ・友達が多く身近でがんになっていた
- ・講義
- ・身内が胃がんの告知を受けました
- ・クリアファイルをもらえるので
- ・オプチャードは高額医療でいくらバックされるか
- ・病院の企画
- ・風船をもらうため
- ・子供がクリアファイルを欲しがったので
- ・おもしろそうだった
- ・慢性疼痛で麻薬を使っているから

●どのプログラムに参加、もしくはご覧になりましたか（複数回答可）

回答	数量	割合
街かど緩和ケア講座	100	33.3%
プレゼンテーション	30	10.0%
ハローキティのミニステージ	63	21.0%
緩和ケア相談コーナー	18	6.0%
クイズラリー	60	20.0%
緩和ケアを紹介するパネル展示	51	17.0%
患者支援団体ブース	17	5.7%
緩和ケア動画の視聴	14	4.7%
がん診療連携拠点病院の紹介	35	11.7%
日本緩和医療学会ブース	17	5.7%
写真撮影コーナー	14	4.7%
未回答	47	15.7%
合計	466	155.3%

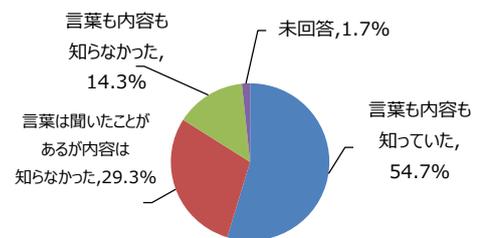


2. 緩和ケアについてお教えてください

n=300

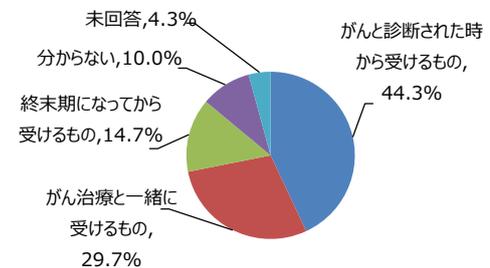
●「緩和ケア」という言葉をご存知でしたか？

回答	数量	割合
言葉も内容も知っていた	164	54.7%
言葉は聞いたことがあるが内容は知らなかった	88	29.3%
言葉も内容も知らなかった	43	14.3%
未回答	5	1.7%
合計	300	100.0%



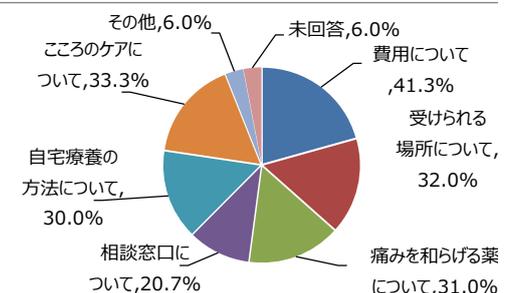
●緩和ケアと聞いてどのような印象を受けますか？※複数回答あり

回答	数量	割合
がんと診断された時から受けるもの	133	44.3%
がん治療と一緒に受けるもの	89	29.7%
終末期になってから受けるもの	44	14.7%
分からない	30	10.0%
未回答	13	4.3%
合計	309	103.0%



●緩和ケアについてどのような情報を知りたいですか？

回答	数量	割合
費用について	124	41.3%
受けられる場所について	96	32.0%
痛みを和らげる薬について	93	31.0%
相談窓口について	62	20.7%
自宅療養の方法について	90	30.0%
こころのケアについて	100	33.3%
その他	18	6.0%
未回答	18	6.0%
合計	601	200.3%

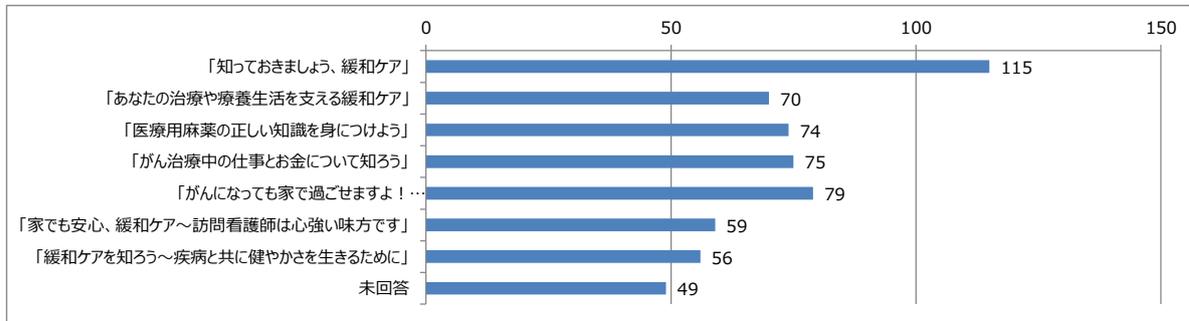


3.街かど緩和ケア講座についてお教えてください

n=300

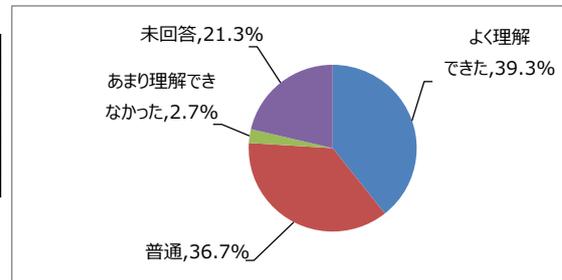
●どのテーマに興味を持たれましたか？（複数回答可）

回答	数量	割合
「知っておきましょう、緩和ケア」	115	38.3%
「あなたの治療や療養生活を支える緩和ケア」	70	23.3%
「医療用麻薬の正しい知識を身につけよう」	74	24.7%
「がん治療中の仕事とお金について知ろう」	75	25.0%
「がんになっても家で過ごせますよ！ ～在宅緩和ケアで、あなたの家へ帰ろう～」	79	26.3%
「家でも安心、緩和ケア～訪問看護師は心強い味方です」	59	19.7%
「緩和ケアを知ろう～疾病と共に健やかさを生きるために」	56	18.7%
未回答	49	16.3%
合計	577	192.3%



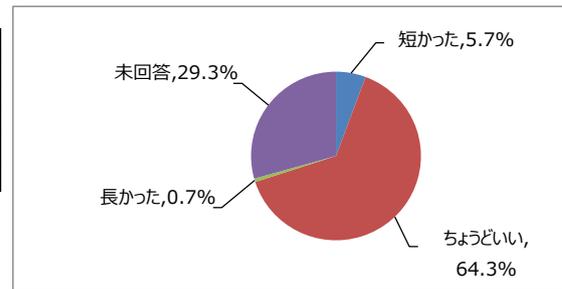
●内容はいかがでしたか？

回答	数量	割合
よく理解できた	118	39.3%
普通	110	36.7%
あまり理解できなかった	8	2.7%
未回答	64	21.3%
合計	300	100.0%



●セミナー時間はいかがでしたか？

回答	数量	割合
短かった	17	5.7%
ちょうどいい	193	64.3%
長かった	2	0.7%
未回答	88	29.3%
合計	300	100.0%



●今後、緩和ケアに関するイベントや講座があれば参加を希望されますか？

回答	数量	割合
希望する	97	32.3%
内容による	128	42.7%
希望しない	14	4.7%
未回答	61	20.3%
合計	300	100.0%

